

平尾地区に現住する唯一人の市議会議員として、対案無き批判でなく「和を尊び、協働し、実践を重ねた」諸活動の結果。

# 稲成起風



平尾・坂浜の生徒が通う稲城第二中学校だが、東日本大震災の影響で独立式の避難階段接続部が破損した事故を皮切りに、市議会において平成23年第4回定例会から長きに渡って校舎の修繕、上平尾・小田良に新規開発された近隣道路の安全性確保を粘り強く交渉し続けた。

結果としては、校舎屋上防水工事・校舎並びに門等付属部分の全面塗り替えが令和5年度ついに実施されることに。ただ、創立50周年を迎え校舎内の損傷も散見されており、本来であれば大規模修繕または建て替えが望ましかった点において



## これまでの3期12年間で取り組んだ平尾の課題！

### ■稲城第二中学校の諸課題対応

では未だ課題が残っている。

周辺道路交通安全性向上については、稲城第二中学校東交差点（ソコラ若葉台前）信号が当初片側にしかなかった状態を民生児童委員の皆様と現場確認、危険性を訴え出て十字路両側設置に変更、その後はトンネルを抜けた先にソコラへ入るための右折車線を新設した。だが、トンネルを抜けた後すぐ左側10m程の歩道が途切れており、引き続き所有する日本大学と交渉を継続する。他には、令和元年第3回定例会で提言した市立中学校の制服・体操着の変更方法について前提条件を整理出来たこと、



二中周辺の交通問題整理はパネルで説明！



声を力に、想いを形に。  
「世代循環のまち稲城」の実践は平尾から！

令和2年第2回定例会でソコラや新道からプールが丸見えとなるため目隠し設備の新設等が実現。

### ■平尾小学校の児童数が増加

児童数が増える中、教室数が逼迫。児童数増加が予見された令和元年第2回定例会から正確な児童数動態の精査を要望しつつ、増築等の現実的な対応策を模索。

令和5年度では、小学校内にて活動していた『ふれあいセンター平尾』の機能を平尾団地商店街『喫茶ポポーの木』に移転することで普通教室の増設へ。（…足りないけども）



平尾小では様々な分野の講師をしています。

無論、こちらについては先日の予算特別委員会において、今回の移転があっても、ふれあいセンターの皆様が従来と遜色無い活動が出来よう備品や什器、店舗内の改装等を重点的に確認済み。

また、児童数の増はそのまま児童希望者数の増に直結。これにより平尾小児童では対応しきれないため、懐かしの第三児童館学童が復活することに。平尾小側と違いますが、運営者を同じとし、また小学校からの移動距離があるため低学年を中心に交通見守り体制を付けるように手配した。

### ■平尾中央通りの歩車道改善

ケヤキ並木のメインストリートであるが、経年により大木化し、その根上りによって歩道利用者に危険をもたらしている状態。さらに一部は枯死しており、強風で倒木する恐れも大きい。樹木医の指導を入れ、根切りを行い、交通視野を狭くする大木や枯れている木から順次伐採中。しかし切つて無くしてしまうのではなく、より平尾地域に合った植栽計画とするよう提案し、見直しを検討するとの回答となっている。その後の進捗はゆっくりな状況。また、ベック電器店前の水捌けが悪いために排水改良工事を入れ、次は同じく排水処理量が足りていない『ひらお苑入口』交差点付近の改良工事予算を獲得、令和5年度より着手予定。



### ■上平尾地域の利便性向上

上平尾消防出張所前交差点については坂上側からの右折が一回につき1〜2台程度しか出来ず、事故も多発している。このため、緊急右折信号を追加するよう本年最初に要望したところ、市長自らが設置要望に動くとの回答。



### ■スーパーヤマザキ平尾店撤退

昨夏、突如として再燃した同店の撤退問題。11月末日に完全閉店とのことを同本部役員にも確認し至急の対応協議に乗り出す。

平尾住宅自治会と協力して市担当部局（経済課）並びにJKK（東京都住宅供給公社）を巻き込み、①至急、後継テナントを探すこと、②それが叶わない場合の応急の買い物難民対策、以上の2点を軸に据えて全6回の会議を開催。

①の固定店については暫くの間難しい状況であったため、②の対策に絞り、最初に市内実績のある京王ストア系列の移動販売車『京王ほっともっとネットワー』様に打診し、長峰分の時間を流用して11月から試行開始。



次に、私が個人的に知り合っていた『くるまるしえカンパニー』様にお声掛けし、こちらは新規に専用車を自費購入いただいたの参入が決定。さらに神奈川県の朝採れ野菜専門『かなやさ』様も同時誘致に成功、遠出での買い物が難しい住民の方々にとって少しでも足しになっていければ幸い。以前から来訪されているティークアウト専門の『魚屋ウラシマ丸』も現時点（3月末）で、改めて正式参入可能か検討中。他、いなげや系で『とくし丸』も追加参入。固定店誘致は諦めず継続する。



■平尾交番の常駐化、大型交番の誘致

平成23年第4回定例会より人口1万人を超え、さらに都県境という特殊な立地である平尾地域にも関わらず、交番には日中・夜間を問わず警察官が常駐していない状態を指摘し続けたものの、なかなか改善が見られない状況が続く。

併せて、上平尾消防出張所横の東京都保有地に24時間常駐体制・簡易な申請等が可能な大型交番設置を要望している。

■地震自動解錠ボックス（避難所用）

大災害時に避難所として活用される平尾小学校、ふれんど平尾（旧・第八小学校跡地）の体育館の鍵は第三文化センターに設置されているが、稲城第二中学校の鍵はなんとひと山向こうの若葉台・稲城市立イプラザに設置されている。



これを二中避難所開設に最も近い上平尾・小田良住民が入手し易い場所に移送するよう要請し、令和5年度内には上平尾消防出張所に設置する運びになった。

■小田良上平尾線の鶴川街道接続を

多摩都市計画道路3・4・36号小田良上平尾線は、小田良トンネルを抜けて坂浜側に入るもの、下り坂の途中で行き止まりとなっている。

本来であれば、多3・4・17号坂浜平尾線の迂回路（調布市方面）として期待されていたが機能不全に陥っている。



この解消を図るべく、社会情勢の変化や財政状況により中止された東京都の「坂浜・平尾地区画整理事業」の名残である先行買収用地（白い『ニュータウン事業予定地』の看板が立つ土地）を換地・集約して、同地域の方々により検討

されている坂浜西・於部屋地区の新たなまちづくりへ活用することで、鶴川街道への接続を推進するよう要望中。

■平尾分譲住宅建て替えに向けて

去る2月末に行われた平尾ゆうとあい管理組合（平尾分譲住宅団地）第30期臨時総会において、建て替え計画のスロウダウン（経過観察）が提案された。

東日本大震災や熊本地震等の度重なる国内災害や東京オリンピックピック2020の開催、そして昨年勃発したロシアによる不法なウクライナ侵攻による世界的な物価高騰、資材・人件費の値上がりなど様々な影響を受けてやむを得ない判断である

のは十二分に理解されるべきである。しかし、昭和46年築の躯体であり、耐震補強を実施しているが経年によるコンクリート本体の耐久年数も心配されている。ちなみに市では稲城第三小学校（昭和49年築）のコンクリートに対し綿密な調査を実施したところ、

建て替えの判断を下したことが本年1月末の福祉文教委員会にて詳細に報告された。我々市民生活にも大きな影響を与えている物価高であるが、これがいつ落ちるか（値段だけで言えばデフレ時代の最安値くらいに）というところ、あまり期待することは出来ないと感じられるため、地権者有志の皆様と今後どうしていくべきか意見交換させていただいている。



平尾分譲住宅建て替え決議延期再仕切りを模索

美望会・向山会地域における交通不便性

平尾中央通り新百合ヶ丘方面渋滞の解消

第三児童館の民営化、同学童クラブ復活

上平尾消防出張所前交差点右折信号追加

稲城第二中学校屋上防水工事&全面の塗り替え

上平尾ひなた通りの中間部分に横断歩道を設置

ひなた通り・外周通り交差点への信号機設置

他にも...  
・平尾自治会館前の信号設置  
・文化通り車両スピード抑制  
・近隣公園の再整備  
・三反田湧水公園のトイレ、パーゴラ（日除）設置 等々

正直な話、私有財産である自宅の建て替えに対してどれだけ公的補助が貰えるか、厳しいのも現実である。それならば、この建て替え自体を広域で公的な位置づけを持つ『再開発事業』化することも一案では？と考へて、管理組合・JKK・市の三者協定を微力ながら進めた。経過観察期間を有効活用してこれまでの経緯を振り返り、再出発ではスタートダッシュが出来るよう、最大限の支援をしていく。

以上、大変な長文となりました。いましがた、実はこれでも題目と原文を6分の1以下の量まで絞って掲載しております。とても失礼な言葉かもしれませんが、私も立腹することしばしばですが、「平尾は都市問題のデパートである」等と揶揄されることもあります。生産性の無い批判や、実現味の無い提案、誰かと誰かを分断させるような政局的な手法を避け、平尾住民の一人一人が協力し一丸となって、他人事ではなく自分事と捉えて多種多様な課題に当たって行かなければなりません。そして、私ひとりの力、想いだけでは字のごとく『独り善がり』という、これもまた非生産的な状況になるのは目に見えています。長年に渡り皆様とは日々意見交換と協働を続けて参りましたが、改めて声をお寄せください、想いを託してください。それが前進する力となり、形へと変わります。党利党略を排除した完全無所属の心許無い身ではありますが、粉砕身お応えして参ります！

### 〈3期12年間の活動報告〉

どんな仕事であっても『定量と定性』が必要、政治も然り。公務（議会・委員会・視察・研修等）、議員活動（市民相談、会派視察、各種式典等）、地域活動（自治会、消防団、青年会議所、神社奉賛会、他）、平成23年5月から令和5年3月末日までの143ヶ月/4,353日中3,984日の活動状況を公式HPブログにて毎月必ず1~4回程度、詳細に発信。SNS、メール、活動報告紙分を除いた『活動日誌』、『陳情・議案の賛否理由』等だけで総量940000文字超（400字詰原稿用紙2350枚分）、12年間ひと月も欠かさずお届けして参りました！**公人に必須であるべき「透明性の担保」、活動日も休日も全て公開中！！**

### 唯一の平尾在住・現職市議。皆様の声を力に、想いを形に！

平尾はなぶさ幼稚園～法政大卒、(株)リクルート(旧RMC)正社員入社。平成23年、市議初当選。現職唯一の3常任委員長歴任者。昭和57年5月生まれ、40歳。平尾にて妻・子(娘3人)、親世帯との大家族暮らし中。

【これまで拝命した役職、資格等】

- ・稲城市議会議員(3期目・現職男性最年少)
- ・総務 福祉文教 建設環境委員会 全委員長歴任
- ・稲城市国民健康保険運営協議会 会長
- ・稲城市中墓苑組合協議会 副議長
- ・稲城市都市計画審議会 委員
- ・稲城市青少年問題協議会 委員
- ・稲城市消防団第六分団(平尾)分団長(7期目)
- ・稲城青年会議所 第41代理事長
- ・わんぱく相撲稲城場所 行司(審判員)
- ・かえっパズル in 稲城市民祭 オープニング
- ・稲城市バドミントン連盟 男子代表選手
- ・稲城まちなか交友協会 理事
- ・稲城楽しく第九を歌う合唱団 実行委員長
- ・共生型子ども食堂クッチイナいなぎ 理事
- ・自転車のまち・稲城 共同代表
- ・東京都三市収益事業組合協議会 議員
- ・東京都南多摩地区国保連協会 会長
- ・多摩市衛生組合協議会 議員
- ・多摩市町村国保連協議会連絡会 会長
- ・平尾地区自治会協議会 役員(13期目)
- ・平尾宅地分譲住宅自治会 事務局長(13期目)
- ・平尾 杉山神社奉賛会 理事(4期目)
- ・林英臣政経塾 塾士(関東九期・副支部長)
- ・日本青年会議所 領土・領海委員会 委員
- ・日本防災士機構認定 防災士
- ・日本赤十字 救急法救急員
- ・関東総合通信局 陸上特殊無線技士
- ・経済産業省認定 情報処理技術者(ITp)、他

自分(選挙)のための挨拶活動や街頭活動等にかかる時間があるならば、議会で討論し、皆と共に現場で汗を流す。そうした私が目指す子や孫がまたこのまちを人生の舞台に選ぶ『世代循環のまち』づくり。7年前に提案した市歌は3月1日から夕刻の時報チャイムとなりました。大人になってから、心の故郷を思い出すメロディーになることを願っています。

令和4年9月22日、荒井健市議会議員が享年78歳で逝去されました。荒井氏がご経営されていたカシオペアの古くからの常連の方ならご周知のことと思いますが、我が父も常連の一人であり、私自身が初めて見た政治家も荒井氏、初めて行ったスナックも同店でありました。政治的相違もありましたが、いつもニコニコ恵比須顔。本当に平尾を愛していた遺志、大切に参ります。

平尾、稲城、鈴木誠

◆期間…午前9時～午後6時頃

◆住所…平尾1の28の13

◆期間…10日間(4月15日～24日)

◆時間…午前9時～午後6時頃

◆期間…10日間(4月15日～24日)

◆時間…午前9時～午後6時頃